

# ★ 考 動



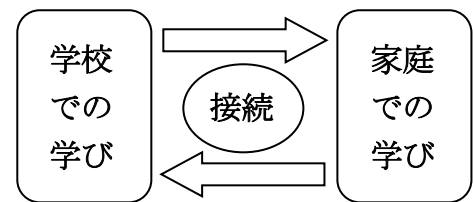
## 効果的な学習方法を身につけましょう。

本校の強みである「考動タイム」の活用については、これまでもお伝えしてきましたが、朝の会前、帰りの会前の「考動タイム」をどのように過ごしていますか。1日の学校生活での学びと、帰宅後の家庭学習に「つながり」がもっているのでしょうか。

ドイツの心理学者エビングハウスによると、人は記憶したものを1時間後に半分以上忘れ、1日後にはおよそ4分の3も忘れてしまうとのこと。一人ひとり

個人差はあると思いますが、毎日、学んだことを1日で4分の3も忘れてしまうなんて本当にもったいないことですね。でも、学んだことを早いうちにおぼえなおす活動、つまり、復習や反復練習を継続して行うことで、記憶力を強化することができます。漢字や単語を書く、計算をくりかえすということも基礎・基本を身につけるために大切なことですが、学んだ語句の意味はどういうことなのか、なぜこういう答えになるのかということを考えたり、もっとこのことについて深く知りたいと考えて調べたりすることで、おぼえたことに形や背景のイメージをもつことができるようになり、忘れを軽減することにつながります。1年後の自分の姿を想像してみてください。今日、学んだことを何も振り返らなければ、1年後にどれだけのことを忘れてしまっているのでしょうか。今、取り組むべきことをあとまわしにすると、あとでやるのがたまってしまいますね。効果的な学習方法をしっかり身につけて、毎日の自身の学習リズムをつくりあげていきましょう。そのために、日々の「考動タイム」を大切にしましょう。

<考動タイム>



## 健康・安全に留意して過ごしましょう。

日常の生活において、新型コロナウイルス感染症はもちろんのこと、風邪や季節性インフルエンザ等の予防対策として、手洗い、うがい、マスク着用を継続してしっかり行いましょう。手指消毒用のアルコール噴霧器を常に活用してください。また、教室の換気をみんなで行いましょう。そして、免疫力を高めるために、十分な睡眠、適度な運動やバランスのとれた食事を心掛けてください。発熱等の風邪のような症状がある場合は、無理をせず休養してください。

全国的に新型コロナウイルス感染症の流行が続いており、誰もが、どこで感染してもおかしくない状況にあります。健康や生命の大切さは自分自身だけでなく、みんながわかっています。こういう状況にあるときこそ、互いに思いやりの心を持ち、根拠のないうわさや偏見、誹謗中傷、風評被害などが生じることのないよう一人ひとりの人権に配慮した「考動」をしていきましょう。

また、しばらく冬季の寒さが続き、通学途上の道路が凍結することがあるかもしれません。徒歩であっても自転車利用であっても道路や周囲の状況をしっかり確認し、安全な登下校をこころがけてください。

## ☆草津市就学援助費給付制度について☆

草津市では、小・中学校に在学するお子さんがおられるご家庭で、経済的な理由により就学に必要な経費の負担にお困りの保護者の方に、学用品費の一部や学校給食費等を給付する就学援助費給付制度を実施しています。

受給を希望される場合は、申請書に必要事項を記入し、学校まで提出してください。なお、受給要件に該当しない場合は認定できませんのでご了承ください。

申請書や制度の説明書につきましては、学校または草津市役所学校教育課（6階）でお渡ししますので、お問い合わせください。

## ＜一人一台モバイルパソコン導入＞

12月中に、全生徒用にモバイルパソコンが導入されました。授業で一人ひとりがモバイルパソコンを文房具のように学習ツールとして活用できるようになりました。大切に管理し、使用の際のルールをしっかり守って自身の学びを深めましょう。



## ＜2年薬物乱用防止講演会＞

12月7日（月）に、本校体育館において、草津市立少年センターから講師をお招きし、2年生を対象に薬物乱用防止講演会を行いました。危険ドラッグ等が人体におよぼす影響について集中して聞き入っていました。



## ＜草津市プログラミングコンテスト＞

12月25日（金）に、草津市立教育研究所において、草津市プログラミングコンテストが行われました。市内の中学校では本校のみ2人の生徒が出場し、草津市の観光スポットに関する情報提供プログラムを披露しました。

